第56回 8.14式典

戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

2021年8月14日土 18:00開式

会場

国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑

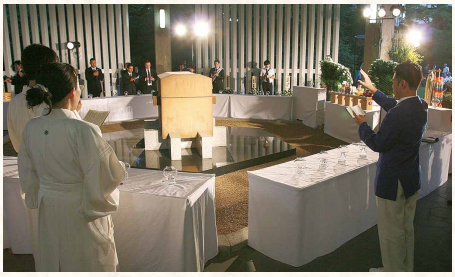
所在地/東京都千代田区三番町2

※新型コロナウイルス感染防止のため、
一般の方の会場へのご参列は原則ご遠慮いただきます。

YouTubeライブ配信(予定)のご案内

ライブ配信の視聴方法は、新宗連のホームページにて最新の情報をご確認ください。

新宗連ホームページ　http://www.shinshuren.or.jp/



主催：新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会）東京都渋谷区代々木 5-57-10　TEL: 03-3468-5551

新宗連、新宗連青年会とは

新宗連（正式名称「新日本宗教団体連合会」）は1951年に結成された諸宗教の連合体です。戦前・戦中に宗教が弾圧された経験から、「信教の自由」を守るために協力するとともに、戦争への流れを止めることができなかったという思いから「絶対非戦」を掲げています。

新宗連の青年組織である新宗連青年会（正式名称「新日本宗教青年会連盟」）は、1961年に結成され、「8.14式典」を柱として、「ユースフォーラム」などの青年の啓発・学習や、戦争の歴史を学び犠牲者の慰霊、平和祈願を行う平和使節団の派遣、災害時のボランティア活動など、教団の垣根を超えて活動を展開しています。

新宗連と新宗連青年会は、今年、それぞれ結成70周年、60周年の節目を迎えました。

第9回沖縄慰霊平和使節団（2019年）

台風19号被災地での
ボランティア

「8.14式典」とは

第二次世界大戦では、全世界で5000万～8000万人、日本だけでも300万人以上の犠牲者が出たと言われています。「8.14式典」は先の大戦をはじめ、すべての戦争で犠牲となられた方々の慰霊を、敵味方、国や宗教を超えて行い、平和を祈念し、「絶対非戦」を誓っています。

千鳥ヶ淵戦没者墓苑とは

1959年に竣工した国立の墓苑で、先の大戦において海外で犠牲になられた、お名前の分からない方などのご遺骨が納められている「無名戦没者の墓」です。新宗連青年会は、様々な宗教宗派による儀礼儀式を行える当墓苑を、すべての戦争犠牲者をお祀りする象徴的な場所として、毎年「8.14式典」を開催しています。

ユースフォーラム2019

第27次アジア青年平和使節団
（2020年2月）

千羽鶴のお捧げについて

毎年、全国から祈りとともに届けられる千羽鶴を奉納しています。折鶴は10～15cm四方の紙で折り、**1mの長さのひもでつないでください**（後日お焚き上げを行いますので、**プラスチックなどは使用しないでください**）。また作成にあたっても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分注意してください。新宗連事務局（〒151-0053 渋谷区代々木5-57-10）あて、式典一週間前までにご送付ください。